

地質ニュース

第555号 2000年11月

目 録

鳥取県西部地震(2000.10.6)に伴う地表の変位 吉岡 敏和・水野 清秀・井村 隆介・伏島祐一郎・小松原 琢	1
最近の活断層トレンチ調査 吉岡 敏和・宮下由香里・宍倉 正展・杉山 雄一	3
巻頭エッセイ:自然はどこかで実験してくれている 山室 真澄	6
2000年10月6日鳥取県西部地震に伴う地震断層の緊急調査 吉岡 敏和・水野 清秀・井村 隆介・伏島祐一郎・小松原 琢	7
特集:東海地方の窯業原料(3) 長野県南木曾町の長石質資源 -大平長石の産状と成因- 須藤 定久	12
東海地方の骨材需給の現状 須藤 定久	18
ライマン雑記(18) 副見 恭子	22
現代地球化学の父:ゴールドシュミット(その7) ブライアン メースン 著・河内 洋佑 訳	29
サイエンスキャンプ2000“地質調査所北海道支所” 高橋 裕平	40
トピックス・「上麻生礫岩大型切断研磨標本」新設展示 -日本最古の石博物館- 野村 隆光	48
開館1周年を迎えた「日高山脈館」 番場 猛夫	50
石の俗称 花札の石 遠藤 祐二・加藤 碩一	58
工業技術院統一公開,地質調査所では	64
新刊紹介 数値地質図G-4 日本の新生代火山岩の分布と産状 Ver.1.0 藤岡換太郎	68
微小地形による活断層判読 小松原 琢	69
編集後記	70

表 紙

トレンチ壁面に現れた温見断層:福井県と岐阜県にまたがって延びる活断層である温見断層について、2000年10月に福井県大野市においてトレンチ調査が実施された。写真は北西側の壁面で、写真のほぼ中央の断層を挟んで、右側が相対的に沈降している様子が読みとれる。黒っぽい地層は腐植層で、その変形状態から過去複数回の断層活動を読みとることができる。

(写真と文:地質調査所地震地質部 吉岡敏和)

通商産業省 地質調査所
工業技術院

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-61-3520, Fax. 0298-61-3569

Geological Survey of Japan

<http://www.gsj.go.jp/HomePageJP.html>